

初道央支部交流会開催

毎年支部交流会が各地区で開催されているのに
道央支部会は開催されないの?とささやかれていました

申込みはこの
機関誌到着から
先着順40名と
なりますので
お急ぎ下さい!!

ミステリアー

日時 平成 29 年 9 月 30 日(土)
集合場所 9:00 札幌駅北口
10:00 北翔大学 PAL 前
(車でお越しの方はご連絡下さい)

[参加資格] 淑萃会会員とその家族
参加費 3,000 円
家族お一人 2,000 円
ただし高校生は無料
申込〆切 8 月 30 日(水)

[申込み・お問合せ]
参加申込 淑萃会HPのお問合せ &
住所登録のページ又は
QRコードより
電話・FAX 011-387-1019
E-mail shukusui@hokusho-u.ac.jp



集合 9:00

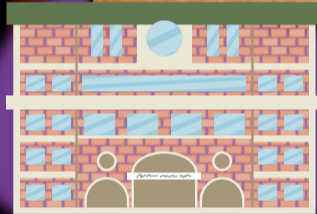
札幌駅 北口

19:00 着



20:00 着

集合 10:00



北翔大学
PAL

体験するもの?
見るもの? 食べるもの?

どこへ行くかは
お楽しみ♪



行き先もわからない1日旅行
もちろん目的は同窓生の輪を広げ
明日からのエネルギー注入!

北翔大学非公認キャラクター
“わたあめ”

背中の羽は
漢字の北を
表しています。



約 12cm

御協力下さい
売り上げ金は
学生支援へ

1 個 1,000 円 + 送料 120 円
お申込み・お問合せは
同窓会事務局まで

最後にこの事業が実施できるのは同窓会の皆様からのご支援あってのものであり、参加者の1人として心から感謝を申し上げます。



2016年
ボランティアツアー参加の
感想と今年の抱負

教育学科初等コース 高橋 春菜

2016年の震災ボランティアツアーは8月3日から5日間岩手県釜石市で行われました。私は一昨年、昨年と2年参加し、昨年は全体の副代表を務めました。3年目の今年はサークルの代表として参加します。

震災から6年が経ち、被災地の現状も大きく変わってきています。2年前はかさ上げ工事をしていった街も今は新しく住宅ができ、仮設住宅も減少し少しずつ震災前の街並みに戻ってきていると聞きました。

昨年私たちは、震災で大きな被害を受けた旅館を経営する宝来館の女将さんから「津波によって日常を壊した海を憎み遠ざけるのではなく、幼い頃からあった釜石の海の景色を守り、海と一緒に暮らしていく方法を考えている」と伺いました。「危険を遠ざけるのではなく、どのようにして付き合っていくか」なんでも危険だからと否定して遠ざけがちな今の世の中に必要な考え方だと思いましたが、危険を回避することばかりが良い訳ではないと学びました。このようなことを学べたのも実際に現地へ行ってお話を聞くことができたからだと思っています。

今年で6回目となる震災ボランティアツアーですが、毎年被災地へ行き沢山の事を学ぶことができるのは同窓会の皆様のご支援のおかげです。これからも釜石との繋がりを大切にして、この活動を継続するために後輩へと引き継いでいきたいと思っています。



北方圏学術情報センター PORTO (札幌市中央区南1条西22丁目) 大学構内アリーナ壁面、スポル内に、懸垂幕掲揚しています。お近くにお寄りの際はご覧下さい。

祝

2017年 冬季アジア大会で 金メダル獲得

スキー モーグル フリースタイル
村田愛里咲さん
2013年 生涯学習システム学部卒



村田愛里咲さん

2018年平昌オリンピック出場決定(2大会連続) 女子アイスホッケー 最終予選1位

日本代表候補者

- FW 久保 英恵さん …… 2003年 短期大学部卒
- DF 堀 珠花さん …… 2015年 スポーツ教育学科卒
- FW 藤本もえこさん …… 2016年 スポーツ教育学科卒
- FW 森竹 留那さん …… 2015年 スポーツ教育学科卒



久保 英恵さん



堀 珠花さん



藤本もえこさん



森竹 留那さん

2018 Winter Olympic Games

OB会だより



伴百合野先生「環」



ブルガリア展示会



7期 伊藤洋子さん「桃の節句」



8期 井形弓子さん 貝合わせ
「北海道の花と鳥(部分)」

昨年 在ブルガリア日本国大使館が開催する「日本文化月間」のプログラムに合わせ、ブルガリアのルセ市で、初の海外展「伝統を受けつぐ現代日本の美術—北海道からの発信—」を開催しました。

北海道の作家11名(内7名が多年草会員)の日本画を中心とした展覧会は、現地でルセ市長から祝状をいただき、多数のメディアに取材されるなど大いに歓迎されました。また、ワークショップも開催し美術専攻の学生を始め一般の方にも参加しました。心配された作品の輸送も問題なく済み、素晴らしい国際交流展となりましたことは、ご協力ご支援いただいた多くの皆様のおかげと大変感謝しております。

さっぽろアートビーンズ

北翔大学淑草会ソフトテニス部OB会代表 脇 恭子

先生から50年の歩みが懐かしい思い出と共に語られました。記念講演は元全日本女子チーム監督で、現在は、ソフトテニス競技で初の地域密着型ソフトテニスチームを率いる中本裕二監督を講師にテニスの話題にとどまらず共感できる生き方のお話に会場は大拍手に包まれました。その後、PAL5階において親睦会を開催しました。年代ごとのテーブルでは、懐かしい仲間との思い出話に花が咲きました。最後には、会の進行役を務めた山田さん(昭和61年卒)の美しく力強いエールが会場に響き、当時は思い出し涙ぐむ卒業生も……、仲間と共にかけがえのない青春の1ページを共有できたすばらしい時間でした。

最後になりましたが、今回の記念行事実施に当たり、同窓会から多くのご支援を頂きました。学生と卒業生を温かく見守って下さる同窓会に心から感謝申し上げます。



ソフトテニス部OB会50周年記念行事実施報告

北翔大学淑草会ソフトテニス部OB会は50周年を記念して同窓会を開催しました。また、記念事業として、ソフトテニス部に対する補助事業とテニスコート回りにニオイヒバ27本の植樹を行いました。

50周年記念同窓会は平成28年10月8日 本学を会場に、同窓会長をはじめ北翔大学副学長・各学部長、同窓生、現役部員等111名の参加を得て開催されました。

当日のプログラムは、テニスコートにおいて現役部員による試合のデモンストラレーションからはじまりました。卒業後初めて大学を訪れる卒業生も少なくなく、キャンパス内の変化に驚きながらテニスコートへと足を運んでいました。北海道女子短大時代の卒業生は男子部員の存在やルールの変更などに戸惑いながらも楽しく観戦していました。試合後は会場を教室へ移して記念式典・記念講演を開催しました。記念式典では同窓会長・北翔大学副学長のご挨拶に続き、顧問の岡山先生から50年の歩みが懐かしい思い出と共に語られました。記念講演は元全日本女子チーム監督で、現在は、ソフトテニス競技で初の地域密着型ソフトテニスチームを率いる中本裕二監督を講師にテニスの話題にとどまらず共感できる生き方のお話に会場は大拍手に包まれました。その後、PAL5階において親睦会を開催しました。年代ごとのテーブルでは、懐かしい仲間との思い出話に花が咲きました。最後には、会の進行役を務めた山田さん(昭和61年卒)の美しく力強いエールが会場に響き、当時は思い出し涙ぐむ卒業生も……、仲間と共にかけがえのない青春の1ページを共有できたすばらしい時間でした。

平成28年度 寄付
H29・5・31現在

荒平 優樹	鈴木 淳子	戸ノ崎聖子
今野 洋子	黄川 伸子	大川三智子
飛鷹 祥子	小杉 直美	北見支部会
根室支部会	服飾美術学科3期Bクラス一同	
養教研修会	代議員の皆様	

敬称略とさせていただきます

第5回 全日本車椅子ソフトボール選手権大会
同時開催 第1回 日韓親善試合

7/7金、8土、9日

場所：北海道立野幌総合運動公園駐車場
江別市西野幌 481 番地

北翔大学 免許状更新講習について

今年度も、8月に実施されます。毎年の事ですが募集開始と同時に申し込みが殺到し、すぐ定員切になる事が多くある様です。詳しくは、4月中旬頃からの大学ホームページ免許状更新講習ニュースをご覧ください。

問い合わせは
北翔大学 教職センター
TEL 011-387-4082

北翔大学 保育士資格取得特例講座の開催

北翔大学では特例対象者に対して保育士資格の取得に必要な科目の講座を今年度も7月より開講します。今年度の募集は終了しておりますが、平成31年度まで開催予定です。詳細は大学ホームページの保育士資格取得特例講座の開講をご覧ください。

講習の様子

「第29回多年草展」
日時：2017年 8月31日(木)～9月5日(火)
10時～19時(最終日17時まで)
場所：道新ギャラリー1A室

同時開催 「袴田睦美 日本画展」
日時：2017年 8月31日(木)～9月5日(火)
10時～19時(最終日17時まで)
場所：道新ギャラリー1B室

1期 武田恵美子さん 「只今、復興中」

3期 木尾美恵子さん 「竹む」

新OB会 生涯スポーツ学 研究科OB会

平成28年3月設立 会員21名

大学院生涯スポーツ学研究所修了生の会 研究科OB会の開催、親睦会の案内、修了生へのサポート等を行なう

恵彩会展
第26回恵彩会作品展6月に開催しました。

戸坂恵美子先生の作品

